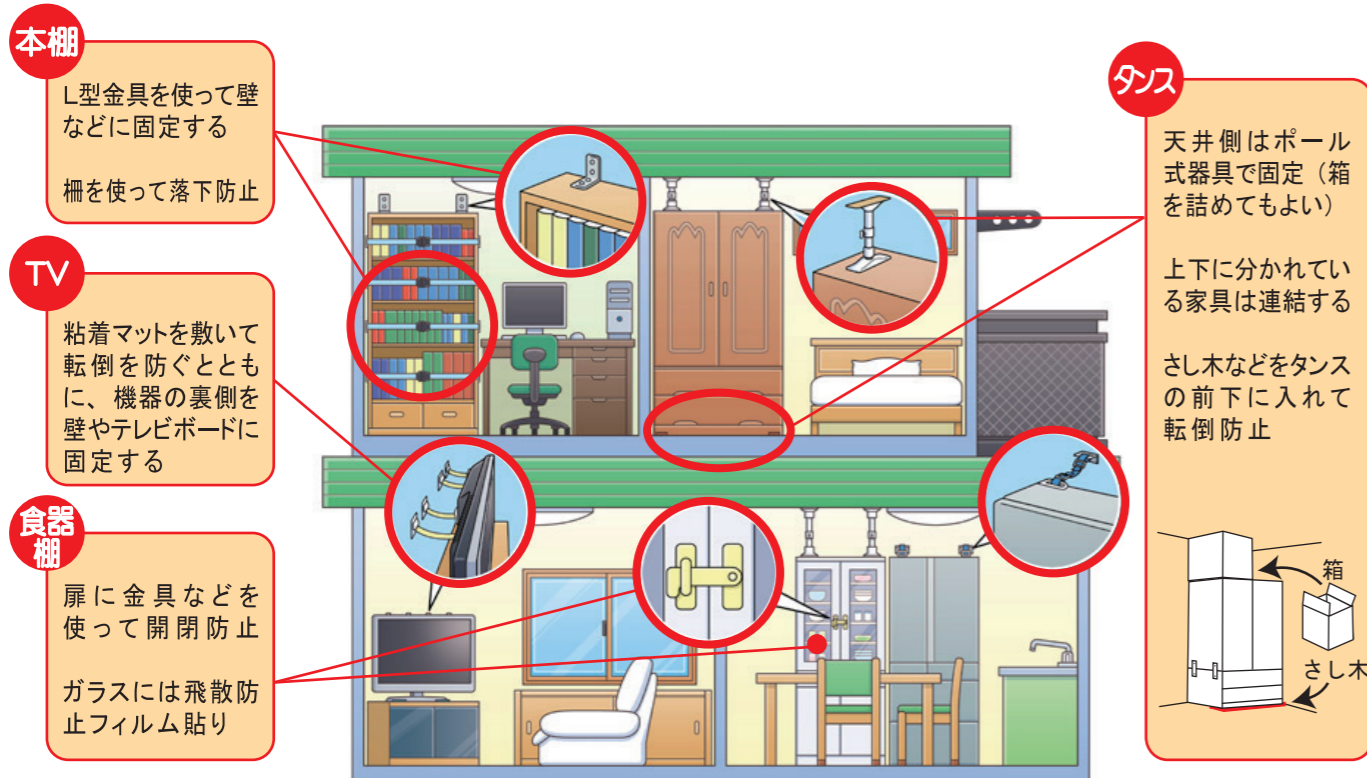


## 自分や家族の安全を守るために 室内の家具を固定しましょう。

阪神・淡路大震災においては、**死因の80%以上が建物倒壊**によるものでした。



資料提供：政府広報オンライン「暮らしのお役立ち情報 災害時に命を守る一人一人の防災対策」をもとに作成

### 玉城町のおしらせ

### 地震対策に関する診断・補助金制度のご案内

玉城町では災害に強い町づくり対策の一環として、耐震診断や補助金の制度を設けています。詳しくは、下記窓口へご相談ください。

- 木造住宅耐震診断・木造住宅耐震補強補助金・ブロック塀等撤去補助金
  - ▶ 玉城町建設課 TEL：0596-58-8205
- 家具転倒防止補助金
  - ▶ 玉城町総務政策課 TEL：0596-58-8200

## 地震到達直前 緊急地震速報のしくみ

緊急地震速報は、地震による強い揺れを事前（揺れる前）に知らせる情報です。



○ 地震の震源に近い地域では、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあります。

## 地震はいつ起こるかわかりません。 いざという時の行動を覚えておきましょう。

### 自宅での注意

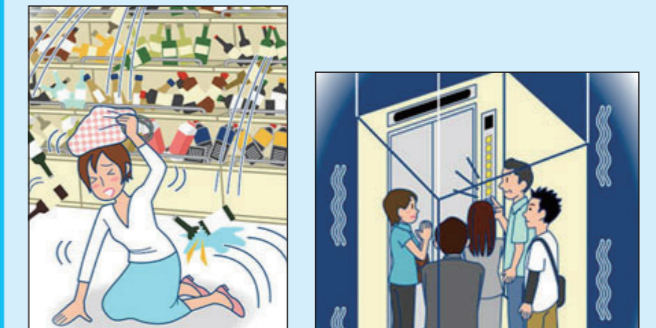
- 頭を保護し丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- あわてて外に飛び出さない。
- 無理に火を消そうとしない。



- 入浴中は鏡やガラスの破損によるけがに注意する。
- 浴槽の中では風呂のふたなどをかぶり、頭部を守る。

### 施設での注意

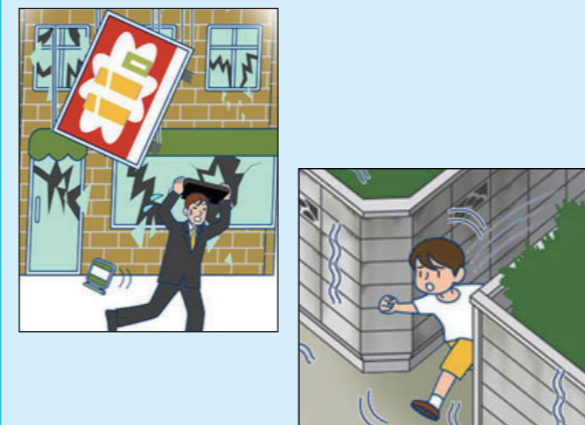
- エレベーターホールや比較的モノの少ない場所や柱付近に身を寄せる。
- 陳列棚の商品などの落下・転倒に注意。
- 慌てて出口に殺到せず、係員の指示に従う。



- エレベーターでは、最寄りの階で停止させてすぐに降りる。

### 屋外での注意

- オフィスビルの窓ガラスが割れて落下、外壁の看板などが剥がれ落ちることもあるので、鞆などで頭を保護しできるだけ建物から離れる。



- ブロック塀や石塀は、強い揺れで倒れる危険があるので揺れを感じたら塀から離れる。

### 乗り物での注意

- 座席に座っている場合には低い姿勢をとって頭部を鞆などで保護し、立っている場合には手すりや吊革をしっかり握り転倒しないようにする。



- 急ブレーキは禁物。ハンドルをしっかり握り、前後の車に注意しながら徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車する。
- 避難の必要がある場合は、車のキーはつけたままドアをロックしないで窓を閉める。連絡先が見えるところに書き、車検証などの貴重品を持ち徒歩で避難する。

資料提供：消防庁「防災マニュアル」をもとに作成